

2020年2月13日

各 位

会 社 名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 森下 一喜
 (コード番号：3765 東証一部)
 問合せ先 取締役 CFO 財務経理本部長 坂井 一也
 (TEL：03-6895-1650 (代表))

2019年12月期決算の前年同期実績との差異に関するお知らせ

2019年12月期決算（2019年1月1日～2019年12月31日）の前年同期実績との差異に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期決算（連結）と前年同期実績（連結）との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
今回発表業績 (A) (2019年12月期)	101,392	28,349	28,617	18,146	258.04円
前年同期実績 (B) (2018年12月期)	92,101	26,577	26,659	16,585	233.17円
増減額 (A) - (B)	9,291	1,771	1,957	1,560	24.87円
増減率 (%)	10.1%	6.7%	7.3%	9.4%	10.7%

2. 差異が生じた理由

既存ゲームにつきましては、「パズル&ドラゴンズ」（以下「パズドラ」）は引き続き長期的にお楽しみいただくことを主眼に、新ダンジョン等の追加やゲーム内容の改善、他社有名キャラクターとのコラボレーション、eスポーツイベントの開催など、継続的にアップデート及びイベントを実施してまいりました。「パズドラ」は MAU の活性化に向けた取り組みを実施すると共に、テレビアニメを含めた新規ユーザー獲得のための施策を継続的に実施したことから、売上高は好調に推移いたしました。また、「パズドラ」シリーズ最新作である Nintendo SwitchTM向け「パズドラ GOLD」を2020年1月15日より販売開始いたしました。

新規ゲームにつきましては、2019年6月5日より日本にてサービスを開始した「ラグナロク マスターズ」は、ゲーム内イベントの開催やテレビCMを実施したことにより、MAUは堅調に推移いたしました。また、株式会社カプコンと共同開発したスマートフォン向けカードゲーム「TEPPEN」を2019年7月4日より北米・欧州にて、8月8日からはアジア・日本でサービスを開始いたしました。「TEPPEN」は国内外においてeスポーツイベントを積極的に開催し、テレビCMを含めた広告宣伝も実施したことから、2019年11月19日には累計400万ダウンロードを突破しております。

子会社の事業につきましては、GRAVITY Co.,Ltd.が配信している「Ragnarok M: Eternal Love」の既存配信地域の売上高は配信当初と比較して落ち着いてまいりましたが、継続的なアップデート及びイベントの開催により安定推移しており、引き続き当社グループの連結業績に貢献しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は主にスマートフォン向けゲームが好調に推移し、前年同期と比べて増収となりました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、上記売上高の増加を受け、前年同期と比べ増益となりました。

以 上